

2024年9月3日

お客様各位

アムテック株式会社
大阪市西区江戸堀1丁目27番9号
TEL：06-6447-6555
FAX：06-6447-6533

塩素ガス発生予防策について

拝啓

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

次亜塩素酸ナトリウムと酢酸の誤混合による、塩素ガス発生事故の報道がありました。塩素ガスは人体に対し重大な悪影響を及ぼすおそれがある危険なガスです。透析施設様におかれましては、下記の塩素ガス発生予防策を検討いただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

【塩素ガス発生予防策】

- 薬液タンクに内容物の表示を行う。混合注意を喚起する表示を行う。
フタや側面に内容物がわかるようなるべく目立つように表示を行ってください。
※弊社製品専用薬液タンクシール、混合注意シールを御用意しておりますので、御入り用の際はお問い合わせください。
- 可能な限り薬液タンクを離す（タンクの物理的な距離をあける）。
- 薬液投入時は複数人（投入係と立会係）で行う。
- 薬液投入前に複数人で投入薬液名を発声し、指さし確認をする。
- 薬液補充時にまず少量を投入し、間違いがないことを確認する。

【塩素ガスを発生させてしまった場合の対策】

- 防護具を備える**
防毒マスク（ハロゲンガス用）、防毒マスク吸引缶、ゴーグルは必ず備えていただくことを推奨します。さらにガス検知器、保護手袋、ゴム長靴、前掛けなどの設置をご検討ください。
- 塩素ガス発生抑制剤（弊社製品セクリターン、セクリターンマット）を備える。

【塩素ガスを発生させてしまったら】

- 直ちにその場から逃げる**（可能であればタンクに蓋をする）。
- 塩素ガス発生抑制剤（セクリターン）がある場合、防護具を着用の上、投入する。
※防護具がない場合、塩素ガス発生現場には近寄りません、防護具は必ず**機械室外**に備えてください。
- 1~2時間換気を行う（塩素ガスは空気より重いため室内下部に停滞します）。
- 塩素ガス濃度を測定し、濃度が0.5ppm未満となったことを鎮静化の目安としてください。

以上